園探しの
基本は、業界研究！
施設別
認定こども園

見つけた理想！子どもから出発する保育✨

東洋英和女学院大学 卒業
2017年4月 入職
竹之内 美穂
Miho Takenouchi

子どもたちから大人気の先輩保育士。1年目は「新人だから、を言い訳にしないように」、2年目は「自分で考えて動こう」と責任感を持って保育にあたる姿が頼もしい。「しんえい子ども園もくもくの広い園庭には、遊具がありません。だからこそ子どもが想像力豊かに、自由に遊びを展開していて。そんな外遊びの時間がとても好きです」とのこと。

この園だから就職したい。4年生、春。運命の出会い

「認定こども園だから、というよりも、しんえい子ども園もくもくだから就職を決めました」そう話す竹之内さんが就職活動を始めたのは、大学3年生の1月。乳児期からの成長に携わりたい。そんな思いから保育園や認定こども園を中心に、最初は幼稚園も視野に入れながら十数園を見学したそう。そんな中、4年生の4月に参加した就活イベント・ココキャリフォーラムで、社会福祉法人新栄会と出会った。「新栄会の〝子どもから出発する保育〟と先生たちの仲の良さそうな様子に惹かれ、すぐに園見学に申し込みました」イベントで聞いた保育に惚れ込んだ竹之内さんは、新栄会の運営園4園全てを見学したという。

見つけた！理想の保育 温かい人柄に導かれた決意

「子どもの気持ちや興味から保育が作っている様子を目の当たりにして『本当に〝子どもから出発する保育〟が実践されているんだ』と肌で感じられた園見学でした。なによりスゴイと思ったのは、見学した全園、お話した先生全員に、新栄会の保育が浸透していたこと。同じ思いを持っているからこそ絆の強いチームワークを見て、ますます心惹かれたことを覚えています」しかし、一生に1度の新卒就職。すぐには心を決められなかった竹之内さん。「そんなとき、しんえい子ども園もくもくの園長先生に『就職活動の悩みがあれば聞くよ』と言っていただき、正直な気持ちを伝えました。すると『他の園も見比べて、納得できるまでてだし子る会フ月を最思乳活決し

わたしが
認定こども園
に決めた理由

乳児期から関わりたいという想い+α

子どもによりそい、0歳～成長を見守れる保育が楽しい！

乳児期からの成長に関わりたいと認定こども園や保育園を中心に十数園を見学。最後の決め手になったのは新栄会の〝子どもから出発する保育〟と園の雰囲気でした。施設の種別にこだわりすぎず、様々な園を見たからこそ納得の就職が叶いました。

考えた方がいい』と急かさず待ってくださって。わたし自身の思いを大切にしてくれる人柄に感動！大人同士でも対話を大切にしているからこそ、職場としての雰囲気も温かいんだと気づき、心が決まったんです」

観察と対話で始まるのは子どもの気持ちに沿う保育

理想の職場に巡り合った竹之内さんは、この春3年目。「新栄会では観察から保育を始めます。まず、子どもを見つめる。その中で『お腹が空いたのかな』と感じたら『ごはんにする？』と問いかける。そして問いかけへの子どもの反応に応じて保育を進めます。それは〝対話〟を大切にしているから。大人が『子どものためにはこれがいい』と決めつけず、この子は何に興味があるんだろう、何が楽しいんだろう、と考え続けるのが新栄会の保育です」そんな保育を通して、気づいたことがあるそう。「6人チームで1歳を担当した1年目。気づいたのは、1歳でも想像以上に自分の意思を持っているということ。言葉こそ出ませんが小さな仕草、表情に、その子の思いが現れています。そう気づいて、保育がさらに楽しくなりました。その子の興味を見つけられた。同じものを見て笑い合えた。そんな繋がったと感じられる瞬間は、何度経験しても嬉しいです」その時々の子どもに向き合う保育に夢中で、あっという間の2年だったと教えてくれた。

子どもの信頼がやりがい 叶えたい保育とともに

最後に、竹之内さんは最近の嬉しかったエピソードを教えてくれた。「先日、1年目の頃に担任をしていた子の保護者の方とお話したときのこと。『今でも、みほ先生が好きって家でいつも言っているんですよ』と言ってもらったんです。担任を外れた今でも覚えていてもらえるくらい、信頼関係を築けたのかなと思うと、すごく嬉しくて…。保育士をやっていて良かったと心から思いました。3年目を迎える今年は、自分が先輩たちにしてもらったように、後輩たちを支えられる先輩になりたいですね」自分の叶えたい保育を見つけ、活躍を続ける竹之内さんの瞳は、キラキラと輝いていた。

子どもから出発する保育に興味を持った方。ぜひ1度、新栄会の保育を見学してみてはいかがだろうか。

社会福祉法人 新栄会
（取材園：しんえい子ども園もくもく）

法人情報
東京都新宿区
百人町3-21-14
（法人本部）
☎03-3360-4082
設立:1930年5月

求人情報はこちら

新宿区内で保育園3園、認定こども園1園、児童館、学童クラブを運営。「子どもの主体性」を育むことを目指し、子ども自らが考え、やってみたいと思うことを尊重する保育を実践。手厚い職員配置、抜群の協力体制で、子どもたちとゆったり関わることができる。アットホームな雰囲気の中、職員同士の対話も多く、相談しやすい環境が整っている。